

**【青森県教育委員会】**  
**ネットワーク整備計画**

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校数と総学校数に占める割合	0校 (0.0%)	13校 (20.0%)	23校 (35.0%)	47校 (70.0%)	67校 (100.0%)
アセスメントの実施有無	無	有（予定）	有（予定）	有（予定）	無

現在、各学校はASN（有線LAN）とao-giga（無線LAN）の2系統が整備されており、1人1台端末は学習系として整備したao-giga接続のもと活用されている。

ao-gigaは基本的に各学校から1Gbpsのベストエフォート回線を経由するが、学校を束ねて1Gbps帯域保障型の回線に集約されインターネットに接続されている。導入当初は、1Gbpsベストエフォート×2回線だったが遅延が頻繁に発生するなどの状況が見られたため、令和4年度末より1Gbps帯域保障型×2回線とした。しかしながら、遅延が発生するといった状況は改善されなかったため、令和6年度より、集約回線数を2回線から4回線に増やし運用したところ、改善は見られるものの十分なネットワーク速度を確保できているとは未だ言えない状況にある。

**（アセスメントにより明らかとなった課題）**

令和5年度に一部学校を標本に行ったアセスメントにより、集約回線における速度低下（遅延）が懸念された。

**（課題解決の方法・予定）**

令和6年度の集約回線増で当面運用し状況を見守ることとし、令和7年度の校務支援システムの更改を軸とした教育ネットワークの見直しにより、根本的な課題の解決を図っていく。

**（備考）**

令和7年度で、ASN回線とao-giga回線を包括的に見直した教育ネットワークを設計・構築し、ネットワーク基盤の見直しを図ることを計画している。

この見直しにより、現状よりも各学校から直接インターネットへ高速に接続できる仕組みとすることで回線速度の改善を目指すと共に、ゼロトラストによるネットワーク環境を構築する予定である。

この構築の中で、校内無線LANの状況を把握することを目的に、学校ごとの運用状況を可視化する仕組みを導入し管理することも検討する。